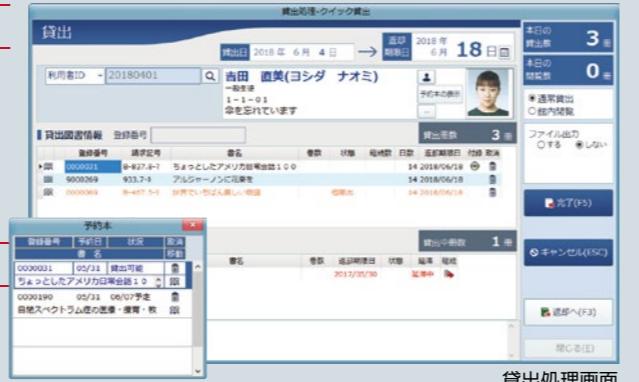


“すぐ”に使える実用的な機能と優れた操作性で、図書館業務を強力にバップアップします。

窓口業務が超簡単スピーディーに

- 利用者属性毎に貸出条件を柔軟に設定できます。
- IDカードやスマートフォンを利用者認証に使用できます。※オプション
- 特定の配架場所や付録つきの図書の貸出・返却は音と色でお知らせします。
- プライバシーに配慮し利用者氏名や貸出中の書名を非表示に設定できます。



目録業務が大幅効率アップ

- 各社MARCに対応。(TRC／国立国会図書館／日書連／トーハン／大阪屋／MARC21etc...)
- 入力文字数に制限なく、大量の情報も漏れなく登録可能。
- 文字コードはUTF 8で多言語に対応。
- 書評や受賞情報など利用者に有益な情報を登録できます。
- 所蔵データにコメントを登録し、貸出・返却処理で確認可能。
- 雑誌は専用のインターフェースで効率的に管理でき、特集記事も登録可能。



ブックリストで効果的な情報発信

- 話題、時事問題、調べものなどテーマ毎にブックリストを作成できます。
- ブックリストはレファレンスや情報発信に活用できます。
- リスト毎の貸出統計から利用者のニーズを把握できます。



蔵書点検はハンディターミナルレンタルがおすすめ

- 1日台約5,000冊の蔵書点検ができ、開館しながらの蔵書点検にも対応。
- 点検時に配架場所の違いがチェックできるほか、一括更新もできます。
- 必要な期間、台数をWEBからいつでも簡単に申し込みができます。

強力な相互貸借機能で簡単連携

- 他館のバーコードをそのまま使えるので手間がかかりません。
- 督促処理も自館、他館の区別なしで処理できます。
- 相互貸借の統計出力ができます。

充実したオプション

ICタグ対応

非接触で一度に複数冊の処理ができ、スムーズな貸出・返却作業を可能にします。



蔵書点検の作業時間が大幅に短縮できます。

どなたでも簡単な操作で貸出・返却ができます。無人化することで、コストの削減が可能です。



電子図書館サービス対応

電子図書館「ライブラリ」で電子書籍を借りて、パソコンやスマートフォン・タブレットで読むことができます。



蔵書の高速検索はもちろんのこと、新着図書情報やお知らせ、テーマ毎の本の紹介など、利用者の知りたい情報を発信します。

ランニングコストを抑えて簡単導入

- イントラ・インターネットで手軽にOPACを導入できます。
- クライアントライセンスフリーなので何台でも利用可能。
- サーバOSはWindows・Linuxから選択可能。



充実した利用者サービス

- タッチパネル対応だから見やすく、操作も簡単。※オプション
- 休館日や長期貸出、話題の本などのお知らせも対話メニューで変更可能。
- 配架図の表示ができます。
- 検索キーワードのハイライト表示ができます。
- 予約受付、ランキング表示ができます。※オプション
- 書名や著者名は、内容細目からも高速部分一致で検索可能。
- フリーワード検索はもちろん、全角・カナ・漢字・大小文字も意識せずに検索が可能。
- 雑誌の特集記事やブックリストから検索可能。
- 搖らぎ検索、絞り込み検索が可能。
- 書影の表示ができます。
- 検索結果を書名や著者順など、さまざまなソート順で表示できます。
- スマートフォン・タブレットに対応。



管理者メニューで好みのデザインにカスタマイズ

- 画面デザイン、図書館名、検索項目などを簡単操作でカスタマイズ可能。
- 検索項目の表示・非表示、項目名を自由に設定でき、所蔵データの公開・非公開も区分毎に設定可能。
- クラウドサービスでは、ハードウェアの購入や面倒なネットワーク設定なしで外部公開可能。
- アクセシビリティに配慮しており、文字サイズ、背景色、大人・子どもの切り替えはワンタッチで操作できます。



カーリル連携で近隣の図書館と連携

- 『カーリル』の対応する図書館の蔵書をあわせて表示でき、自館の図書が貸出中の場合、近隣の図書館にあるかどうか確認することができます。

※インターネット接続環境必須



ニーズに合わせて選べる提供環境

パッケージ版とクラウド版に対応しており、クラウド版では強固なセキュリティのデータセンターにてお客様の情報を管理します。利用する端末にデータは残らず、情報漏洩の危険性を低くすることができます。

